

## わた SHIGA 輝く国スポの開催結果(速報)について

### 1. わた SHIGA 輝く国スポ 総合開・閉会式、競技会について

#### (1)参加者総数(速報値)

総数 延べ 559,133 人(総合開会式 14,584 人、総合閉会式 9,987 人、競技会 534,562 人)

#### (2)総合開会式

日程：令和7年(2025年)9月28日(日) 天候：晴/曇



滋賀県で44年ぶりとなる国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」の総合開会式を天皇皇后両陛下の御臨席のもと平和堂 HATO スタジアムで開催。

全国からの選手団を「おもてなし」の心で温かくお迎えするとともに本県の魅力を全国へアピール。

#### ①ウェルカムフェスタ



滋賀レイキッズと本県出身の著名アスリートチームとのうみのこリレー対決、地域の団体によるダンスや手話歌シャイン!!の披露。

#### ②オープニングプログラム



大阪・関西万博と会場を東近江の大夙や甲賀忍者を介してつなぐ演出や、伊吹高校書道部のパフォーマンス、学習船「うみのこ」乗船の親子の体験発表など、滋賀らしい演出で全国に発信。

### ③選手団の入場



スポーツの祭典にふさわしい各都道府県の自由で特色あふれる楽しい選手団入場。本県選手団は「琵琶湖周航の歌」で入場、観客の皆さんからは一段と大きな声援が送られた。

### ④天皇・皇后両陛下の御臨席



式典を御観覧いただき、開催に際しおことばをいただくとともに、選手たちにエールを送る演出の中で、観客の皆さんと一緒に青いタオルを掲げていただいた。スタンド席が青色に染まったその光景に、会場は大きな感動に包まれた。

### ⑤炬火入場・点火



本県のスポーツ界を代表する4名の炬火走者に県内19市町の子どもたちが並走。MLGsマークをモチーフとした炬火台に点火され、会場は大きな拍手に包まれた。

### ⑥おもてな SHIGA エリアのにぎわい



会場内の「おもてな SHIGA」エリアに、滋賀の魅力を感じただけよう、飲食、物販等の様々なブースを用意した。また、彦根駅前通りを「おもてなしストリート」として歩行者専用にし、食の提供や競技体験イベントなどを実施。多くの賑わいが見られた。



### (3)競技会

日程：会期前 令和7年(2025年)9月6日(土)～9月15日(月)

令和7年(2025年)9月21日(日)～9月25日(木)

本会期 令和7年(2025年)9月28日(日)～10月8日(水)

全国から集まったトップ選手による熱い戦いが繰り広げられた。選手はもちろん、観戦・応援する人、実施本部員、ボランティアや競技補助員などのスタッフなど支える人、みんながそれぞれの立場で、一人ひとりが輝いた。



### (4)公開競技、デモンストレーションスポーツ

公開競技7競技、デモンストレーションスポーツ26競技が県内各地で行われ、さまざまな人々がスポーツに親しみ、交流を楽しんだ。



## (5)総合閉会式

日程：令和7年(2025年)10月8日(火) 天候：晴

### ①ウェルカムフェスタ



映像やトークで大会を振り返り、選手をはじめ大会に関わったすべての人に感謝するとともに、次に開催を控える障スポの競技を紹介。

### ②ブルーインパルス展示飛行



選手の健闘を称え、国スポの熱気を障スポへ引き継ぐようブルーインパルスが、会場の上空を展示飛行。

### ③天皇杯・皇后杯授与



男女総合優勝、女子総合優勝の輝かしい成績を収めた本県選手団に、佳子内親王殿下から天皇杯・皇后杯が授与され、会場には祝福の拍手が沸き起こった。

### ④国スポ大会旗引き継ぎ



本県知事から、次年度開催の青森県知事に「青の煌めきあおもり国スポ」の成功を祈って大会旗を引き継ぎ。

### ⑤選手団退場



本県選手団の見送りでは、各都道府県の選手団が互いに感謝と健闘を称え合いながら退場。

### ⑥滋賀県選手団解団式



式典終了後、本県選手団の解団式では、熱戦を振り返り、冬季国スポを含む約800人の選手団に対し、知事から感謝と労いのことばを送った。

## 2. わた SHIGA 輝く国スポ 滋賀県選手団の成績について

### (1)結果概要

○天皇杯（男女総合成績） 1位 2,488.0点 （R6 佐賀国スポ8位 1,439.0点）

○皇后杯（女子総合成績） 1位 1,244.5点 （R6 佐賀国スポ11位 747.0点）

○入賞数 210種目（R6 佐賀国スポ 127種目）

【競技力向上対策本部HP】



入賞者一覧は滋賀県競技力向上対策本部ホームページに掲載 →

○種別得点

成年男子 783.5点 成年女子 657.5点 少年男子 420.0点 少年女子 227.0点

（R6 佐賀国スポ

成年男子 366.5点 成年女子 271.0点 少年男子 275.5点 少年女子 126.0点）

○参加得点 400点

### (2)結果総括

○総合得点 2,488点の獲得により、第75回茨城国体以来、6年ぶりの開催県の優勝となった。

○目標としていた総合得点（2,500点）にはわずかに届かなかったものの、全競技が一丸となった結果、3年連続天皇杯を獲得していた東京都を上回る得点を獲得することができた。

○8競技で競技別天皇杯1位を、5競技で競技別皇后杯1位を獲得するなど、これまでの強化の成果が実を結んだ。

※競技別天皇杯1位

…テニス・レスリング・馬術・柔道・バトミントン・剣道・カヌー・アーチェリー

競技別皇后杯1位

…レスリング・馬術・柔道・ソフトボール・剣道

○大会期間中、いずれの会場でも県民のみなさんによる大声援をいただいた。このことが滋賀県選手団の躍進の支えとなった。応援してくださったすべての県民の皆様に感謝申し上げる。

○大会までの期間、強化活動に携わっていただいた選手・スタッフ・関係者の皆様のご尽力に心より敬意を表するとともに、この間に得られた選手育成のノウハウや選手・指導者層の充実といった成果を、競技団体とともにレガシーとして次世代につなげたい。